

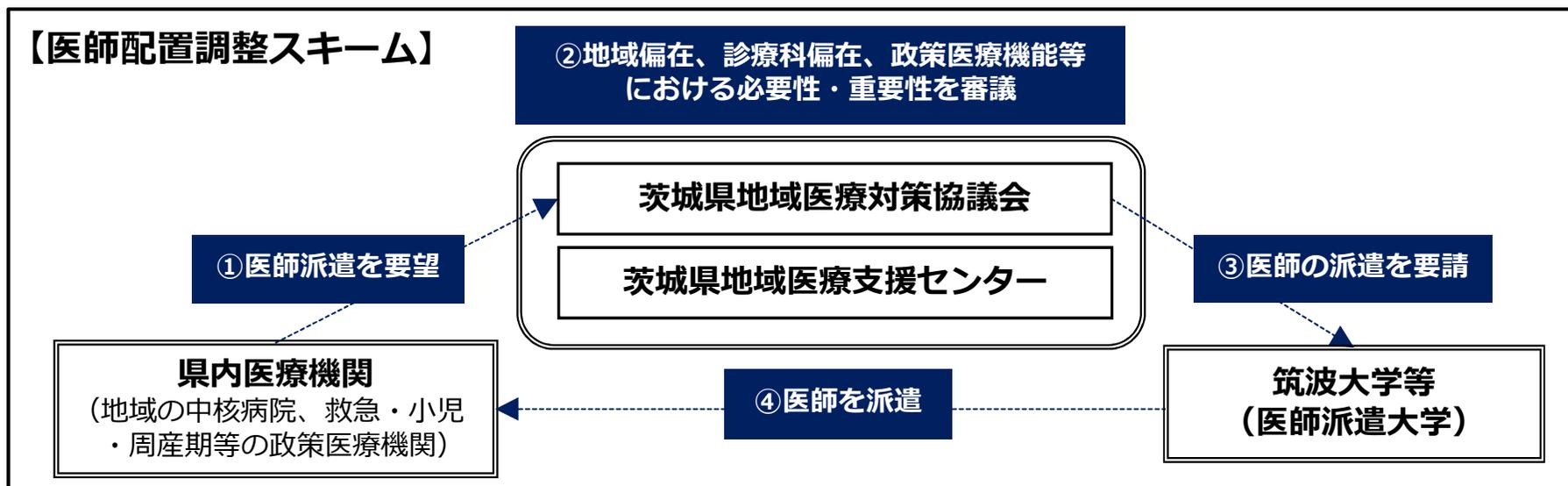
令和3年度医師派遣調整に係る 医師派遣要請(案)について

令和3年12月
茨城県医療人材課

前回までの論点①

○ 医師派遣調整について

令和2年3月に策定した医師確保計画では、各二次保健医療圏における医療提供体制の課題及び「重点化の視点」を踏まえ、「短期的」な医師確保対策として、医師の派遣（配置）調整を実施することとしている。派遣調整を行うための基礎調査として、対象医療機関に医師派遣要望調査を実施。



医師派遣要望調査の結果（概要）

- ・ 調査対象：政策医療（※）の機能を担う県内の病院 合計70病院（筑波大学附属病院除く）
※「がん」「脳卒中」「心血管疾患」「救急医療」「周産期医療」「小児（救急）医療」
- ・ 基準日：令和3年4月1日現在
- ・ 調査内容：①現員医師数及び今後1年間の増員（減員）の見込み
②政策医療等の機能を果たすために、①に加えて確保する必要性があり、かつ、令和4年度に大学等からの派遣を要望する医師数及びその具体的な理由（ほか）
- ・ 調査結果：**医師派遣要望病院数：31、医師派遣要望数計：181.8人**（回答率：100%）

前回までの論点②

○ 令和3年度医師派遣調整の進め方について

※赤枠⑩・⑪：第3回地对協提案内容（今回追加）

医師派遣要請までの具体的な手順

- ① SCRの分析や保健医療計画・地域医療構想との整合性から、明らかに医療提供体制が不足している二次医療圏を政策医療分野別に機械的に選定＝令和2年度「優先順位の考え方」。
- ② 令和2年度にいただいた地域医療構想調整会議、地对協部会（救急・周産期・小児）や政策医療分野の各部会等（以下「各部会等」という。）からの意見を踏まえ、令和2年度「優先順位の考え方」に対して補正を加え、これに対して各部会等へ意見聴取。
- ③ ②を踏まえて作成した「令和3年度の優先順位の考え方」について、地对協で協議・決定。
- ④ 県（センター）において、「③を踏まえ各医療機関からの医師派遣要望を精査して選定した医療機関」と、「地域医療構想調整会議における医療機能の分化・連携（役割分担）の議論の結果、地域医療構想調整会議により選定された医療機関・診療科」を合わせ、医師派遣要望リストの原案を作成。
- ⑤ 県（センター）が作成した「医師派遣要望リスト（案）」を地对協に提示。
- ⑥ ⑤で承認された「医師派遣要望リスト」に基づき、派遣要請先候補の大学窓口（例：筑波大学の場合は筑波大学地域医療調整委員会）へ事前に打診。
- ⑦ 県（センター）において、「令和2年度に地对協において医師派遣の必要性が認められ、医師が派遣されなかった医療機関・診療科」及び「④で③を踏まえ各医療機関からの医師派遣要望を精査して選定した医療機関」について、ヒアリングを実施し、医師派遣要望をさらに精査。
※地域医療構想調整会議により選定された医療機関・診療科については、ヒアリングは実施しない。
- ⑧ ⑥⑦の感触等も踏まえ、最終的に派遣要請する医療機関・診療科及び派遣要請先について、地对協で協議。
- ⑨ 正式に県（センター）から各大学へ医師派遣を要請。【P3】
- ⑩ 第3回地对協の協議結果に基づき、4月以降の各医療機関の状況の変化を踏まえ、緊急的に対応すべき医師派遣要望として、地对協として追加で派遣要請する医療機関・診療科及び派遣要請先について、地对協で協議。
- ⑪ 各大学へ医師派遣を要請

前回までの論点③

○ 令和3年度医師派遣要請（案）について

（R3.11.17 第3回地対協承認）

医療機関ヒアリング及び筑波大学への事前打診の結果を踏まえ、**令和3年度医師派遣要請（案）を以下のとおりとはどうか。**

（単位：人）

区分	二次医療圏名	医療機関名	対象となる政策医療分野	診療科										計	派遣要請先
				内科	呼吸器内科	循環器内科	消化器内科	小児科	心臓血管外科	整形外科	麻酔科	救急科	総合診療科		
多数	つくば	筑波大学医療センター病院	救急						1.0					1.0	派遣要請先については下記参照
	水戸	水戸赤十字病院	周産期					1.0						1.0	
		水戸済生会病院	救急								1.0			1.0	
少数	古河・坂東	茨城西南医療センター病院	周産期								2.0			2.0	
	筑西・下妻	茨城県西部大学医療センター	救急		0.8	1.0					1.0	1.0	1.0	4.8	
		協和中央病院	救急	0.4										0.4	
	常陸太田・ひたちなか	ひたちなか総合病院	がん、脳卒中、心血管、救急				1.0			1.0		1.0		3.0	
		常陸大宮済生会病院	救急			0.8				2.0				2.8	
	鹿行	小山記念病院	心血管、救急		1.0	2.0	2.0							5.0	
		神栖済生会病院	救急		2.0		1.0							3.0	
白十字総合病院		救急							1.0			2.0	3.0		
計				0.4	3.8	3.8	4.0	1.0	1.0	4.0	3.0	3.0	3.0	27.0	

派遣要請先について

派遣要望のあった医療機関の要望や当該医療機関・診療科と各大学との関係性を踏まえ、**地域医療対策協議会の構成員である筑波大学・東京医科大学・東京医科歯科大学・自治医科大学に対して県から派遣要請を行う。**

＜参考＞医療法抜粋

県知事は、地域医療対策協議会の構成員に対し、医師確保に関し必要な協力を要請することができるものとし、**当該構成員は当該要請に応じ、医師確保に関し協力するよう努めなければならない。**

（協議会の構成員となっている大学：筑波大学、東京医科大学、東京医科歯科大学、自治医科大学）

追加の医師派遣要請について①

1 第3回地对協における筑波大学からの提案

今回の医師派遣調整は、令和3年4月時点の調査結果に基づいているもの。新型コロナウイルスの感染拡大による影響や、県外大学による医師の引き上げなど、その後の状況の変化を踏まえ、地域の政策医療を維持する観点から、緊急的に対応すべき医師派遣要望もあるのではないか。そのようなものも、地对協の医師派遣要請リストに加えてはどうか。

2 協議結果

大学等への調査結果を基に、前回調査時以降の状況の変化により、地域の政策医療を維持する観点から、緊急的な対応が必要として、追加の医師派遣要請の対象となる医療機関・診療科等のリスト案を、県（センター）が作成し、年内に地对協を開催し、協議する。

協議結果を受け、地对協の構成員である4大学及び前回の調査対象の70医療機関に対して、**緊急的な対応が必要な医師派遣要望の有無を照会**

追加の医師派遣要請について②

3 追加の医師派遣要請対象医療機関等の選定について

- 調査に当たって、追加の医師派遣要望の対象とした要件（①・②のどちらも満たすものを対象）
 - ① R3.4月には予測できなかった、退職や派遣引き上げなどのやむを得ない要因がある。
 - ② ①により、地域の診療機能（コロナ対応含む）が失われる恐れがある。

■ 医師派遣要望数：全体で **28.3人**

■ 追加の派遣要望の選定基準を以下のとおりとしてはどうか。

【選定基準（案）】

R3.4月には予測できなかった要因により、将来にわたり継続的に医師が減員となり、それにより、地域の医療提供体制に多大な影響を与える可能性がある（※1・2） 要望。

- ※1：医療提供体制が脆弱である医療圏（当該要望に係る政策医療のSCRが50以下）のさらなる脆弱化が進む可能性がある場合
- ※2：がんの拠点病院や三次救急医療機関、新型コロナウイルス感染症患者を受け入れる医療機関など、政策医療等において特別な役割を担う医療機関における機能低下のおそれがある場合

【選定結果】

(単位：人)

区分	人数
ア 予測できなかった要因による医師の減	8.0
(ア) SCRが50以下	1.0
(イ) 政策医療等を担う医療機関における機能低下	5.0
(ウ) (ア)・(イ)以外	2.0
ア以外	20.3
合計	28.3

要請対象
計6人

追加の医師派遣要請(案)

○ 令和3年度医師派遣要請追加(案)について

選定基準により、令和3年度医師派遣要請追加(案)を以下のとおりとしてはどうか。(単位：人)

区分	二次医療圏名	医療機関名	対象となる 政策医療分野 等(※)	診療科				計	派遣要請先
				呼吸器内科	腎臓内科	整形外科	耳鼻咽喉科		
多数	つくば	筑波メディカルセンター病院	コロナ	1.0				1.0	派遣要請先については下記参照
	水戸	水戸医療センター	救急			1.0		1.0	
			がん				1.0	1.0	
	土浦	霞ヶ浦医療センター	コロナ	1.0				1.0	
少数	筑西・下妻	茨城県西部メディカルセンター	救急			1.0		1.0	
			コロナ			1.0		1.0	
計				2.0	1.0	2.0	1.0	6.0	

※「コロナ」とは、新型コロナウイルス感染症患者に対応する医療機関として、医師派遣要請が必要としたもの。

派遣要請先について

派遣要望のあった医療機関の要望や当該医療機関・診療科と各大学との関係性を踏まえ、地対協の構成員である筑波大学・東京医科大学・東京医科歯科大学・自治医科大学に対して県から派遣要請を行う。

<参考> 医療法抜粋

県知事は、地域医療対策協議会の構成員に対し、医師確保に関し必要な協力を要請することができるものとし、当該構成員は当該要請に応じ、医師確保に関し協力するよう努めなければならない。

(構成員となっている大学：筑波大学、東京医科大学、東京医科歯科大学、自治医科大学)

令和3年度医師派遣要請

参考資料

○ 令和3年度医師派遣要請（追加要請含む）

（単位：人）

区分	二次医療圏名	医療機関名	対象となる 政策医療分野等	診療科											計		
				内科	呼吸器内科	循環器内科	消化器内科	腎臓内科	小児科	心臓血管外科	整形外科	耳鼻咽喉科	麻酔科	救急科		総合診療科	
多数	つくば	筑波メディカルセンター病院	救急								1.0					1.0	
			ICU		1.0												1.0
	水戸	水戸赤十字病院	周産期						1.0								1.0
			救急											1.0			1.0
			救急								1.0						1.0
		水戸医療センター	がん									1.0				1.0	
	土浦	霞ヶ浦医療センター	ICU		1.0											1.0	
少数	古河・坂東	茨城西南医療センター病院	周産期											2.0		2.0	
	筑西・下妻	茨城県西部メディカルセンター	救急		0.8	1.0						1.0		1.0	1.0	5.8	
			ICU					1.0								1.0	
		協和中央病院	救急	0.4												0.4	
	常陸太田・ひたちなか	ひたちなか総合病院	がん、脳卒中、 心血管、救急				1.0					1.0			1.0		3.0
			常陸大宮済生会病院	救急			0.8					2.0					2.8
	鹿行	小山記念病院	心血管、救急		1.0	2.0	2.0										5.0
			神栖済生会病院	救急		2.0		1.0									3.0
白十字総合病院			救急								1.0				2.0	3.0	
計				0.4	5.8	3.8	4.0	1.0	1.0	1.0	6.0	1.0	3.0	3.0	3.0	33.0	